

文学部FD

コロナ禍における学生理解

－対面授業一部再開に向けて－

カウンセリングセンター

新型コロナウイルスがもたらしたもの：先生編

✿不安感

ご家族やご自身の健康の心配

今後の見通しが立てにくい

✿行動の制限

在宅での仕事と家庭の両立

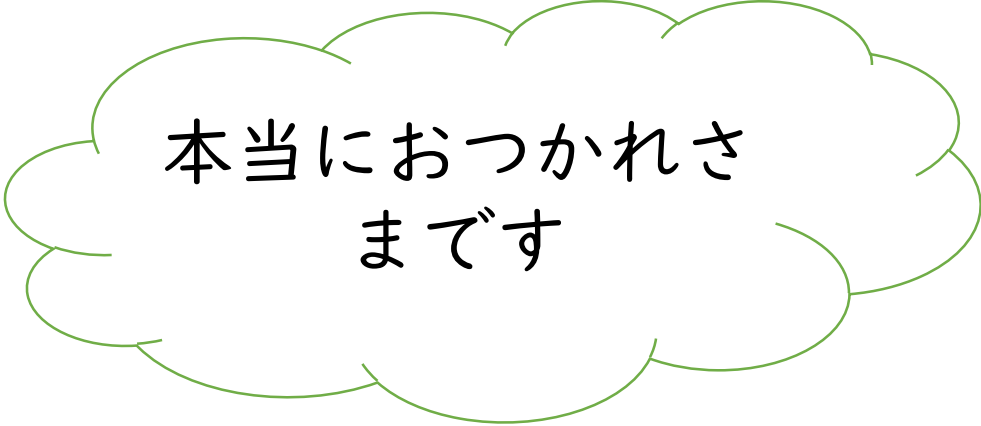
✿オンライン授業

準備にご苦労されたことと思います

✿予定やイベントの縮小やキャンセル

ご自身やご家族の重要なマイルストーン

学会出張



本当におつかれさ
まです

等々

新型コロナウイルスがもたらしたもの：学生編

✿不安感

✿行動の制限（家族との時間の増加）

✿オンライン授業

✿予定やイベントのキャンセル

「当たり前」のキャンパスでの学生生活：「行けば誰かに会える」「行けば授業に出る」

友人付き合い

入学式、オリキャン、サークル活動

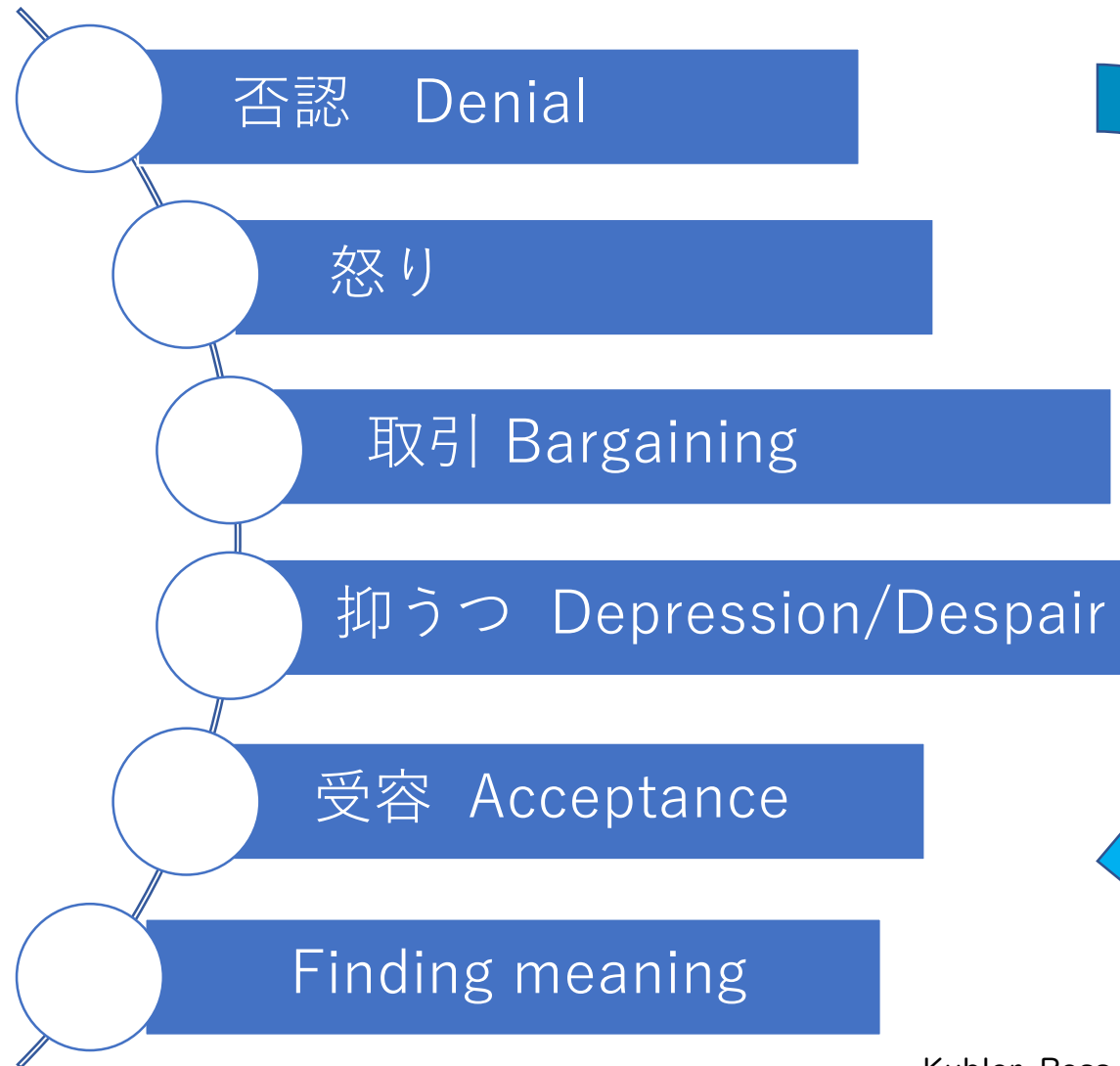
留学

希望の就職

アルバイト収入

色々なことをあきらめざるを得なかった学生が多くいます

喪失と回復／成長の過程



個人のペースで、行きつ戻りつしながら、人生を歩いていくことが一般的。

元に戻るよりも、成長していくイメージ。

状況が変化するたびに、喪失感に陥ることも。

長期化することで、無力感、抑うつ状態の長期化も。

Kubler-Ross & Kessler(2005)とKessler(2019)を参考に作成

「大学生のライフサイクル」

1年生

- ・ 大学への適応（履修、サークル、人間関係）
- ・ 新生活の構築
- ・ 自立への歩み
- ・ 自由の中での自己決定

2～3年生

- ・ 学生生活の展開
- ・ 幅広い体験
- ・ 自己を見つめる
- ・ 将来の選択の準備
- ・ 無気力に陥りやすい

4年生

- ・ 進路への不安と決定
- ・ 学生生活の再検討
- ・ 社会生活への移行
- ・ 未解決だった課題の整理

成長の視点を持つ

✿ 社会の中でも一番制限を受けたグループの一つである学生たちへの優しいまなざしを

様々な機会が得られなかった学生たち

- ・機会があれば、まだまだ成長する
- ・その機会を提供する
- ・通常よりも気にかけて、声をかける
- ・見守る

機会を見出し、成長している学生も多い

ただ・・・

「君たちは貴重な体験をしている。だから世の中を変えていけるんだ。」

のようなメッセージは、プレッシャーになることもあります。

心に留めておきたいこと

新1年生

- ・ 節目を持たずに高校を卒業
- ・ 学生生活への期待と不安
- ・ 地方出身の学生の不安は通常より高いかもしれない

新3年生

- ・ 個人差が拡大
- ・ 1年次に大学に不適應傾向だった学生が修正の機会がなかった
- ・ 幅広い体験が十分に持てなかった
- ・ 就活への不安が高い

新2年生

- ・ 初めてのキャンパス生活、対面授業への期待と不安
- ・ 既にグループがあり、入れない学生も

新4年生

- ・ 幅広い体験が十分に持てなかった
- ・ 留学などをあきらめた学生が少なくない
- ・ 就活への不安と周囲からの様々なプレッシャー

学生がキャンパスに戻ったら

✿個人差が大きい

早くキャンパスに戻りたい学生もいれば、戻りたくない学生もいる。

「人生は変化するもの。人は変化に抵抗するもの。」

慣れていく学生が大半だが、大学に通えない学生も出てくる可能性がある。

✿対面授業

学ぶことが好きでも、対人場面が苦手な学生もいる。

比較的自由に過ごしていたため、かえって自由が制限されたと感じる学生もいるかもしれない。

学生がキャンパスに戻ったら：お願いしたいこと

✿ 学科内で対応を事前に話し合う

例えば欠席の扱い、学事上のつまづきへの対応など

その一方で、個別の配慮に救われる学生もいます。

✿ 出席についてなど対面授業で学生に知っておいてほしいことを、シラバスに書き、学期の最初の授業でアナウンス

伝える際も、できるだけ共感の姿勢

✿ 「知っているはず」と思うようなことでも、特に新2年生には丁寧に説明を

✿ 障がい学生支援

発達障がいや精神障害の診断があり、妥当と判断された場合には、公に配慮が受けられます。

学生がキャンパスに戻ったら：自戒を込めて

✿ 見方、考え方の枠組みがあると、先入観や決めつけ、批判になってしまうこともある

やっぱり直接的な対人関係が足りないよね

やっぱり学生らしい体験が足りないとダメだよ

✿ 学生の学びや成長を支える時の参考に

何かのお役に立てば

新型コロナウイルスと子どものストレスについて（国立成育医療研究センター）

<https://www.ncchd.go.jp/news/2020/20200410.html>



保護者の皆様へ（一般社団法人日本心理臨床学会新型コロナウイルスに関する情報）

https://www.ajcp.info/heart311/?page_id=4243



高齢者と新型コロナウイルス（国立研究開発法人長寿医療研究センター）

<https://www.ncgg.go.jp/topics/terms.html>



認知症をお持ちの方とそのご家族の方へ（一般社団法人日本老年医学会）

https://www.jpn-geriat-soc.or.jp/info/important_info/pdf/20201208_01_02.pdf



参考文献

鶴田和美（1998）．卒業期に来談する大学生の臨床心理学的特徴についての研究：来談時期から見た学生相談事例の検討 広島大学 <http://doi.org/10.11501/3147824>

鶴田和美（2001）．学生のための心理相談－大学カウンセラーからのメッセージ．培風館．

Kubler-Ross, E. & Kessler, D. (2005). On grief and grieving : Finding the meaning of grief through the five stages of loss, Scribner, New York.

Kessler, D. (2019). Finding Meaning: The Sixth Stage of Grief. Scribner, New York.